

報道関係者各位

2026年2月10日
一般社団法人 日本釣用品工業会

第29回「釣用品の国内需要動向調査報告書」を発刊

一般社団法人 日本釣用品工業会（東京、中央区）は、2026年1月に第29回目となる「釣用品の国内需要動向調査」報告書を発刊しました。「釣用品の国内需要動向調査」は、釣用品メーカーを対象に国内釣用品の出荷量を調査、その回答結果を元にメーカー出荷ベースの釣用品市場規模を算出、さらに商品分野別の動向や輸出入統計データ等を掲載した資料です。

【調査結果サマリー】

■ 2024年の釣用品国内出荷規模は対前年比93.7%の1,397億6,000万円

2024年の釣用品国内出荷規模は対前年比93.7%の1,397億6,000万円となった。当該市場は2015年以降プラス成長を維持、2020年以降は「コロナバブル」により高成長を果たしたが2022年反動減が引き続いている、3年連続でのマイナスとなった。

■ 2025年の釣用品国内出荷規模は対前年比98.3%の1,374億円と引き続いてのマイナス見込

2025年の国内釣用品出荷規模は対前年比98.3%の1,374億円と引き続いてのマイナスが見込まれる。マイナス幅は小さくなっているものの、4年連続のマイナスが見込まれる結果となった。2026年の国内釣用品出荷規模は対前年比102.0%の1,400億8,000万円と予測する。

【第29回 釣用品国内需要動向調査報告書概要】

- 発刊日：2026年1月31日
- 報告書体裁：A4タテ 284ページ
- 本件に関するお問い合わせ先
一般社団法人 日本釣用品工業会 担当：松田、谷
〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-22-8 日本フィッシング会館
TEL: 03-3555-0101 FAX: 03-5542-2929 email: info@jaftma.or.jp

【釣用品の市場規模】

(単位:百万円、%)

	国内出荷規模		総出荷規模		小売市場規模(推定)	
	前年比	対小売比		前年比		前年比
2015年(平成27年)	128,730	103.0	66.7	151,183	104.0	193,010
2016年(平成28年)	133,200	103.5	66.8	154,892	102.5	199,380
2017年(平成29年)	136,590	102.5	66.9	158,245	102.2	204,260
2018年(平成30年)	139,180	101.9	67.0	162,214	102.5	207,600
2019年(令和元年)	139,710	100.4	67.0	164,360	101.3	208,560
2020年(令和2年)	154,700	110.7	64.2	180,751	110.0	240,800
2021年(令和3年)	179,070	115.8	68.8	209,964	116.2	260,210
2022年(令和4年)	168,620	94.2	70.1	209,161	99.6	240,510
2023年(令和5年)	149,110	88.4	72.5	190,193	90.9	205,760
2024年(令和6年)	139,760	93.7	70.6	182,638	96.0	198,020
2025年(令和7年)見込	137,400	98.3	70.7	182,670	100.0	194,280
2026年(令和8年)予測	140,080	102.0	70.7	185,880	101.8	198,080

※総出荷規模=国内出荷+輸出 (輸出金額の2025年見込値、2026年予測値は当会推計)

小売市場規模は商品分野ごとの国内出荷規模に流通段階での粗利益率を考慮した推計値である。

今調査は2023年～2026年(予測)までの出荷量調査を行い市場規模を算出している。

